

丹波篠山市立篠山中学校 学校だより

明るく楽しく厳しく

第1号

令和2年4月6日

丹波篠山市立篠山中学校

丹波篠山市東沢田224

Tel.079-552-1155



[学校教育目標] 基礎力・思考力・実践力をもち、支え合い躍動して学び続ける生徒の育成

[めざす学校像] 未来に向けて学びを創る学校 生徒・教師の対話がこだまする学校

☺わやかな学舎 ☺さえあう仲間 ☺くどうする授業 ☺ごころあふれる集団

※スマートフォン、タブレットでQRコードをかざすと、篠山中学校ホームページにアクセスします。

未来に向けて学びを創る学校 生徒・教師の対話がこだまする学校

—ジグソーパズルからブロックパズルの学びへ—

校長 細見博文

ふるさと”丹波篠山”に吹く風が暖かな春をもたらし、新学期がスタートしました。

さて、人類が英知を結集しても、いまだにその本当の姿を解明できない新型コロナウイルスの感染拡大をはじめ、近年、自然災害や健康安全に関する世界的な問題が起こり、命を大切に生きていくことや、他者と知恵を寄せ合い、未知なる物事の最善解を生み出すことが大切になってきています。

また、これからの社会はAIによる職業構造の変化や新産業の創出が進み、板挟みや想定外の出来事に対話により調整するなど、AIにはできない人間としての強みが必要とされる社会になると言われ、そうした社会を見越して「主体的・対話的で深い学び」を中心とする学習指導要領が来年度から全面实施となります。

これからの学びは、ジグソーパズルからブロックパズルへと変化していきます。ジグソーパズルは、ピースも完成図も示され、正しいピースを速く見つけられる力や、パズルを速く完成させられる力が、最優先されます。一方、ブロックパズルは、様々なブロックを使い、組み立て方次第で無数の形を作り上げ、目指すべき形を自分で考える力や、様々な考え方を収集し共通項を見つけ出す力が必要になります。

篠山中学生は、郷土の伝統の中から生み出された「失敗を恐れず挑戦する勇気」をもっています。このことを基盤として、生徒同士が最善解を探し続ける対話、教師が授業・教育相談で生徒を支援する対話の量と質の向上を図り、生徒が将来や社会の糸口をつかむ学校づくりを進めていきます。

☺わやかな学舎

安全安心な環境づくり

時間厳守や体幹保持など”きびきびした生活”、環境美化など”すがすがしい学舎”、場に応じた挨拶や敬意など”さわやかな仲間”を中心に安全安心な環境をつくります。新型コロナウイルス対応をはじめ、関係機関と連携した健康教育、安全・防災教育、情報モラル教育を実施します。

☺さえあう仲間

将来や社会の糸口をつかむ仲間づくり

話し合い合意して課題解決することなど将来や社会の糸口をつかむため、生徒会・教科係・部活動で生活を生徒にマネジメントさせていきます。学年担任制を取り入れ、道徳の授業をローテーションで行うとともに、いじめ等は、複数の目で点検をし、小さな変化を見逃さないようにします。

指導の重点 “ささやま”



☺くどうする授業

主体的・対話的で深く学ぶ授業づくり

未来社会で必要とされる三つの力、①現実世界を意味づけできる感性（予習）、②板挟みや想定外を調整する力（対話・思考）、③責任をもって遂行する力（振り返り・実践）を盛り込んだ授業を進めます。また、ユニバーサルデザインや合理的配慮を充実し、個に応じた学びを進めます。

☺ごころあふれる集団

生徒と大人が真摯に向き合う集団づくり

学校の主人公代表である生徒会と、保護者、地域の方々、教職員からなる学校運営協議会が学校づくりについて協議し、夢を育む講演、やりがいのある地域貢献、やすらぎのある環境づくりを進めます。教育は”今日行く”を基盤に、保護者・地域住民のつぶやきに敏感に気づき、複数で即時即日対話し、課題と改善の方向性を共有します。

授業・学校行事の充実に向けて

本校では、令和3年度からの学習指導要領全面実施に向け、授業や教育活動の改善を進めてきました。授業においては、予習を通して授業に見通しを持たせ、対話を通して思考を深める「篠山中学校授業スタンダード」を全教科で実施します。また、学校行事においては、①授業の集大成としての成果発表の場、②学級全体で生徒が主体的に創造できる場、③心身ともゆとりのある中での安全安心に取り組める場の3つの視点で見直し、体育祭や文化祭は、授業で学んだ内容を総括して発表する変更を行います。

特に、今年度は、新型コロナウイルス拡大防止に伴う休校により削減された授業時数を確保するため、授業や学校行事の効率化を進めますのでご理解いただきますようお願いいたします。

篠山中学校 授業スタンダード

さきよみする感性

1 授業をつかむ【ハッキリ！目標・見通し】

- ・予習により学ぶ内容・方法を明確にします。
- ・授業の導入では、目標と授業の流れを明示します。

2 挑戦する【シッカリ！基礎・基本】

- ・考えたことを教科の用語を使い書いたりまとめたりします

ささえあう力

3 交流し、深める【ミッチリ！思考・対話】

- ・意見交流をして、多様な考えから共通点や相違点を見つけ、新たな考えをつくります。

やりぬく力・まとめる力

4 振り返る【バッチリ！振り返り実践】

- ・集団で学んだことを修正・改善して、今後活用できることなど明確にします。



新型コロナウイルス対策に係る休業日について

国の新型コロナウイルス緊急事態宣言を受けて、4月9日（木）から5月6日（水）まで休業期間となりました。（1年生の4月9日の入学式は登校日としてカウントします。）

この期間において、週2回程度午前中に登校日を設定し、密集状態にならないように学級を半分に分けて、家庭学習の点検や課題の指示などを行います。

次の登校日は、4月13日（月） 8：20～
11：35となります。

以後の予定については13日の登校日に配付する予定です。

令和2年11月11日、兵庫県中学校英語教育研究大会が予定されており、各学年1クラスが全県の英語教員の前で授業を公開します。

マスコットキャラクター ささまめちゃん



★ 家庭学習の日及び部活動休養日

長時間にわたる運動を生徒に強制することは、バランスのとれた生活やスポーツ障害を予防する観点から改善を図る必要があります。文部科学省、兵庫県の部活動ガイドラインを踏まえ、木曜日に加えて土・日曜日のいずれか一日を部活動休養日とします。また、木曜日は教職員も笑顔で元気に生徒と向き合う観点から定時退勤日としていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

令和2年度教職員紹介

個人情報保護のため
ホームページ上では削除

部活動の指導について

生徒数の減少に伴い、通常学級2学級、特別支援学級1学級が減となり、教職員が4名減となりました。そのため、部活動の顧問については、1部活2名体制をとることができなくなりましたので、副顧問として複数の部活を兼ねもちする教員がおりますことをご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

【部活動顧問】

野球		
ソフトボール		
男子バレーボール		
女子バレーボール		
男子バスケット		
女子バスケット		
男子ソフトテニス		
女子ソフトテニス		
男子卓球		
女子卓球		
陸上競技		
剣道		
サッカー		
吹奏楽		
美術		
家庭		
ホッケー		

教育相談について

多様な生徒の悩みに応えるため、学級担任を中心に学年教員全員で教育相談を行います。保護者の相談については、学級担任を原則としつつ、教育相談担当を設けています。また、学校以外の相談機関もありますので紹介します。(TEL 552-1155)

【相談機関等】

○丹波篠山市教育支援センター 0120-711-338 ○ひょうごっこ SNS 相談窓口
○川西こども家庭センター丹波分室 0795-73-3866
○ひょうごっこ子悩み相談センター 0120-0-78310
○ひょうごっこ子悩み相談室(分室) 079-552-6059
○ひょうごっこ「ネットいじめ情報」相談 06-4868-3395
○ひょうごっこ子いじめ相談24時間ホットライン
9:00~21:00 0120-783-111
21:00~翌9:00 0795-42-6559
○丹波篠山市保健福祉部福祉総務課家庭児童相談室
079-552-7101

